休校中（４月２０日～５月６日）の学習課題について〈第２学年〉　　牛久市立牛久第三中学校

教科	学習課題（学校が休みの間に取り組むこと）	先生からのメッセージ
国語	①　P80～85「小さな労働者」を読み，子供が働くことについて，自分の考えを４００字程度で書く。 ②「日本語探検」のページ（P28,29,148,149,172,173,）を読み，問題に取り組む。 ③「漢字道場」のページ（P57,58,78,79,112,113,210,211）を読み，問題に取り組む。	○感想文や答えはノートに書きましょう。 ○ノートには教科書のページや見出しを書きましょう。 ○感想文は内容の説明やあらすじばかりではなく，自分の考えや経験を多く書くようにしましょう。
社会	**○地理的分野　教科書 P128-P140　日本のさまざまな諸地域** 課題①「島国である日本は，他の国と比較してどのような違いがあるのか？」 ※言語・宗教・人種・文化などの観点で，考えたことや調べたことをノートに書いてみよう。 ※写真やその他資料も添付可能です。 課題②「日本の標準時は，なぜ一つなのか。」 ※標準時が複数あるとどうなるかも考えよう。 ※時差の計算の基礎を学習してください。 課題③「他の国の排他的経済水域でマグロ漁をしたらどうなるか？」 ※日本の領域について，範囲を確認してください。 **○歴史的分野　教科書 P76-P87 東アジア世界の関わりと社会の変動** 課題①「元寇のあと，なぜ鎌倉幕府は衰退したのか？」 課題②「応仁の乱で一番得をしたのは誰か？」 ※答えは，一つではありません。元寇や応仁の乱は，どのような事象かをしっかりと調べて考えてみよう。	○ノートに調べたことや考えたことを自由に表現してみよう。 ○参考にした資料等あったら添付してください。
数学	１　教科書をしっかり読んで，教科書Ｐ１０からの Q の問題を順番に解いていってみよう！！頑張って，Ｐ２３までやってみよう！！	

理科	１．教科書ｐ２４　原子の種類を表す記号（元素記号）と名前を覚えましょう。 H　水素　C　炭素　O　酸素　N　窒素　S　硫黄 Ａｇ　銀　Cu　銅　Fe　鉄　Na　ナトリウム Mg　マグネシウム ２．教科書ｐ２８～３０　化学式を覚えましょう。 O_2　酸素　H_2　水素　N_2　窒素　H_2O　水 CO_2　二酸化炭素　NH3　アンモニア NaCl　塩化ナトリウム　Ag_2O　酸化銀 ※アルファベットの大文字小文字や右下に書く数字に注意して覚えましょう。 ３．教科書ｐ７７を参考に化学反応式を覚えましょう。 ４．次の言葉の意味を調べてノートに書きましょう。 ①　化学変化（化学反応）　⑦　分子 ②　分解　⑧　化学式 ③　熱分解　⑨　単体と化合物 ④　電気分解　⑩　化合 ⑤　原子　⑪　酸化と酸化物 ⑥　周期表　⑫　還元 ５．以下の事を調べるためには，どのような実験が考えられますか。教科書を参考にノートにまとめましょう。実験を行う際の注意事項やコツがあれば記入しましょう。 １　炭酸水素ナトリウムを加熱すると何ができるか調べる ２　水がどんな成分からできているか調べる ３　鉄と硫黄の混合物を加熱するとどうなるか調べる ４　空気中で金属を加熱するとどうなるか調べる ５　酸化銅から金属の銅を取り出せるか調べる ６．電気分解装置（教科書ｐ１８）電源装置（ｐ１８０）の使い方についてノートにまとめましょう。 ７．ベーキングパウダーを入れるとホットケーキがスポンジ状にふくらみます。しかし，ベーキングパウダーを入れないと，全くふくらみません。なぜでしょうか？教科書を参考に自分の考えをノートにまとめましょう。 ８．ガス器具を使う際は換気に気をつけなくてはなりません。なぜでしょうか？教科書を参考に自分の考えをノートにまとめましょう。 ９．燃えているろうそくを二酸化炭素の中に入れると火は消えてしまいます。しかし燃えているマグネシウムを二酸化炭素の中に入	○ノートは，家にあるものを使いましょう。ノートは次の登校日に持ってきてください。 ○課題が終わったら、文部科学省「子どもの学び応援コンテンツ」も見てみましょう。

	れても火は消えません。なぜでしょう？教科書を参考に自分の考えをノートにまとめましょう。	
英語	1　範囲　New Horizon English Course 2　　４～１３ページ 2　内容 （1）各ページ左端の「語句」に出ている単語の品詞（名詞・動詞など言葉の種類）と日本語訳を教科書や辞書から見つけてノートに書き，それぞれ３～５回ずつ正しく書く。 （2）基本文をノートに書き写し，その右側の説明も書き写す。 （3）本文（英文）をノートに書き写す。 （4）本文の意味がわかるところには日本語を書く。意味がわからないところにはアンダーラインを引く。	◇予習の大切なポイントは「わからないところを見つけておくこと」です。授業が始まったら友だちや先生と確認できますから，安心してわからないところをたくさん見つけておいてください。

この課題の他にも，ｅライブラリの学習にも取り組んでみましょう。